市営住宅

様式5-2「2 市営住宅等整備等費の内訳」のうち、合計(サービス対価AA)の総合計を記載する

対価AA-2及

様式6-1で算出された「AA-1対象額(税抜)」を記載すること。

支払表

【サービス対価AA】

(単位:円)

AA対象の市営住宅等整備業務費(税抜)	AA-1対象額(税抜)	割賦元本(AA-2対象額)
		0

回	支払対象期間	支払時期	合計 (税抜)
1		令和14年 7月	
2		令和15年 7月	
3		令和16年 7月	
4		令和17年 7月	
5		令和18年 7月	
6		令和19年 7月	
7		令和20年 7月	
8		令和21年 7月	
9		令和22年 7月	
10		令和23年 7月	
11			
合計			

サービス対価AA対象業務の完了年度の翌事業年度の7月以降10年度分を記載(※支払い時期の開始年度は事業者の提案に基づき記載すること)

契約締結までに、市と落札者が詳細を協議し、記載するため、記載不要

割賦元本総額(AA-2対象額)を提案金利に基づき元利均等払い(10回)により計算した元本と金利を記載(1円未満の端数は切り捨てること)

【サービス対価AB】

(単位:円)

AB対象の市営住宅等整備業務費(税抜)	AB-1対象額(税抜き)	割賦元本(AB-2対象額)
		0

回	支払対象期間	支払時期	合計 (税抜)
1		令和15年 7月	
2		令和16年 7月	
3		令和17年 7月	
4		令和18年 7月	
5		令和19年 7月	
6		令和20年 7月	
7		令和21年 7月	
8		令和22年 7月	
9		令和23年 7月	
10			
合計			0

サービス対価AB対象業務の完了年度の翌事業年度の7月以降本事業の終了年度までを記載(※支払い)

契約締結までに、市と落札者が詳細を協議し、記載するため、記載不要

割賦元本総額(AB-2対象額)を提案金利に基づき元利均等払い(支払開始時期から本事業の完了年度までの回数)により計算した元本と金利を記載(1円未満の端数は切り捨てること)

- 注1 金額は円単位で入力し、1円未満の端数は切り捨てとすること。
- 注2 消費税、地方消費税及び物価変動等を考慮しない金額を記載すること。
- 注3 合計金額(税抜)は、入札価格内訳書(様式5-2)記載の金額と一致させること。
- 注4 各回の割賦元本と割賦金利の合計(税抜)が同額になるようにすること。
- 注5 水色のセルには数式が入っているため、入力しないこと。ただし、不都合がある場合は、適宜調整すること。

提案者記号